

高密度コネクタ製販

次世代
光通信向け
ライセンスを取得
サンコール

【京都】サンコールはサンコーアドバンス(三重県四日市市)から、高密度な次世代光通信コネクタを製造・供給するためのライセンスを取得した。2027年度中に顧客への納入を始める計画。グローバルで展開し、データセンター(DC)など大手AI(人工知能)クラウド需要向けに初年度10億円の売り上げ増を見込む。サンコール米国子会社のサンコール・アメリカ(テキサス州)が米国子会社から、次世代光コネクタ「SNコネクタ」のライセンスを取得した。同コネクタは光通信で一般

的なLCコネクタと比べて3倍の高密度化が可能で、大規模なDCなどへの光実装で注目されているという。今回のライセンス契約はSNコネクタのスタンダードタイプのほか、特殊仕様の「SNユニブーツ」「SNシヤッターアダプタ」なども対象としている。